



2018年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月8日

上場会社名 K L a b株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3656 URL http://www.klab.com/jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 真田 哲弥
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 高田 和幸 (TEL) 03-5771-1100
 四半期報告書提出予定日 2018年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2018年12月期第2四半期の連結業績 (2018年1月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第2四半期	15,986	46.3	2,593	31.7	2,593	18.7	1,713	17.8
2017年12月期第2四半期	10,924	23.0	1,968	—	2,185	—	1,454	—

(注) 包括利益 2018年12月期第2四半期 1,690百万円(12.9%) 2017年12月期第2四半期 1,498百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年12月期第2四半期	46.02	44.16
2017年12月期第2四半期	39.65	38.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年12月期第2四半期	18,933	13,776	72.7
2017年12月期	18,609	12,568	67.4

(参考) 自己資本 2018年12月期第2四半期 13,760百万円 2017年12月期 12,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2018年12月期	—	0.00			
2018年12月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年12月期の連結業績予想 (2018年1月1日～2018年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000 ~30,000	23.2 ~12.0	4,250 ~2,750	△13.1 ~△43.8	4,250 ~2,750	△12.4 ~△43.3	2,600 ~1,600	△16.9 ~△48.8	69.80 ~42.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2018年12月期2Q	37,547,600株	2017年12月期	38,287,600株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2018年12月期2Q	293,100株	2017年12月期	1,070,000株
-------------	----------	-----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2018年12月期2Q	37,239,236株	2017年12月期2Q	36,694,825株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は15,986,481千円となり、前年同期比46.3%の増加となりました。これは主に2017年6月13日リリースの「キャプテン翼 ～たたかえドリームチーム～」が好調な売上を計上したことによるものです。

費用面では、売上原価は10,624,659千円となり、前年同期比51.3%の増加となりました。これは主に、売上増加に伴う使用料及び支払手数料が増加したことによるものです。

販売費及び一般管理費は2,768,754千円となり、前年同期比43.2%の増加となりました。これは主に、広告宣伝費が増加したことによるものです。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高15,986,481千円（前年同期比46.3%増）、営業利益2,593,067千円（前年同期比31.7%増）、経常利益2,593,567千円（前年同期比18.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,713,882千円（前年同期比17.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は18,933,822千円となり、前連結会計年度末に比べ、323,829千円の増加となりました。

流動資産合計は10,118,957千円となり、前連結会計年度末に比べ、1,652,156千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が減少したことによるものです。

固定資産合計は8,814,864千円となり、前連結会計年度末に比べ、1,975,986千円の増加となりました。これは主に、ソフトウェア仮勘定が増加したことによるものです。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は5,156,987千円となり、前連結会計年度末に比べ、884,474千円の減少となりました。

流動負債合計は5,152,928千円となり、前連結会計年度末に比べ、883,191千円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が減少したことによるものです。

固定負債合計は4,058千円となり、前連結会計年度末に比べ、1,282千円の減少となりました。これは主に、リース債務が減少したことによるものです。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は13,776,835千円となり、前連結会計年度末に比べ、1,208,303千円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年12月期業績見通し

当社は2017年12月期よりレンジ形式による通期業績予想開示を採用しております。

現在の当社経営状況や市場動向等を鑑み、以前よりは業績見通しは立てやすくなってきていると推測する一方で、新作タイトルのヒット度合いにより業績が大きく変動いたします。

以上のことから、2018年におきましてもレンジ形式による通期業績予想開示を採用しております。

なお、直近の業績動向等を踏まえ、2018年8月7日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、2018年12月期の業績見通しを以下のように修正しております。

売上高	33,000～30,000百万円
営業利益	4,250～2,750百万円
経常利益	4,250～2,750百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	2,600～1,600百万円

上記に記載した将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情

報の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な不確定要素により変動する可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,694,598	5,308,539
受取手形及び売掛金	3,794,363	3,272,546
その他	1,560,305	1,802,472
貸倒引当金	△278,153	△264,602
流動資産合計	11,771,114	10,118,957
固定資産		
有形固定資産	312,964	384,505
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	1,437,485	2,841,668
のれん	847,025	802,445
その他	1,206,544	817,617
無形固定資産合計	3,491,055	4,461,730
投資その他の資産		
投資有価証券	1,686,810	1,985,184
その他	1,354,001	1,989,397
貸倒引当金	△5,953	△5,953
投資その他の資産合計	3,034,859	3,968,628
固定資産合計	6,838,878	8,814,864
資産合計	18,609,993	18,933,822
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,204,303	2,190,206
賞与引当金	98,973	112,162
未払法人税等	1,789,031	884,097
その他	1,943,811	1,966,461
流動負債合計	6,036,120	5,152,928
固定負債		
その他	5,341	4,058
固定負債合計	5,341	4,058
負債合計	6,041,461	5,156,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,656,225	4,691,867
資本剰余金	4,351,980	4,553,774
利益剰余金	4,211,330	4,987,344
自己株式	△741,736	△522,132
株主資本合計	12,477,799	13,710,854
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139,776	41,654
為替換算調整勘定	△67,420	7,732
その他の包括利益累計額合計	72,355	49,387
新株予約権	18,376	16,593
純資産合計	12,568,531	13,776,835
負債純資産合計	18,609,993	18,933,822

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年1月1日 至2017年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)
売上高	10,924,642	15,986,481
売上原価	7,023,328	10,624,659
売上総利益	3,901,314	5,361,821
販売費及び一般管理費	1,932,949	2,768,754
営業利益	1,968,364	2,593,067
営業外収益		
受取利息	15,505	16,790
受取配当金	6,932	15,792
持分法による投資利益	4,048	13,437
為替差益	175,367	—
その他	16,113	17,656
営業外収益合計	217,968	63,677
営業外費用		
為替差損	—	61,226
その他	647	1,950
営業外費用合計	647	63,177
経常利益	2,185,685	2,593,567
特別利益		
自己新株予約権消却益	61	281
関係会社株式売却益	11,871	—
特別利益合計	11,932	281
特別損失		
固定資産除却損	17,410	44
特別損失合計	17,410	44
税金等調整前四半期純利益	2,180,207	2,593,803
法人税等	723,962	879,920
四半期純利益	1,456,244	1,713,882
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,255	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,454,989	1,713,882

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	1,456,244	1,713,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,430	△130,530
為替換算調整勘定	△30,026	75,153
持分法適用会社に対する持分相当額	2,450	32,409
その他の包括利益合計	41,854	△22,968
四半期包括利益	1,498,099	1,690,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,496,059	1,690,914
非支配株主に係る四半期包括利益	2,039	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

1. 配当に関する事項

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年2月13日 取締役会	普通株式	334,958	9	2017年12月31日	2018年3月8日	利益剰余金

(注) 2018年2月13日取締役会決議による配当金については、特別配当となります。

2. 株主資本の著しい変動

当社は、2018年3月19日開催の取締役会決議に基づき、2018年3月27日付で、自己株式870,000株の消却を実施いたしました。また、2018年3月28日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式168,000株の処分の実施と、自己株式261,100株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が166,152千円増加した一方で、利益剰余金が602,910千円、自己株式が219,603千円それぞれ減少し、当第2四半期連結会計期間末において、資本剰余金が4,553,774千円、利益剰余金が4,987,344千円、自己株式が522,132千円となっております。

(会計方針の変更)

当第2四半期連結累計期間
(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

(会計方針の変更)

「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」(実務対応報告第36号 2018年1月12日。以下「実務対応報告第36号」という。)等を2018年4月1日以後適用し、従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引については、「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準第8号 2005年12月27日)等に準拠した会計処理を行うことといたしました。

ただし、実務対応報告第36号の適用については、実務対応報告第36号第10項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、実務対応報告第36号の適用日より前に従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与した取引については、従来採用していた会計処理を継続しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計 (注) 2
	ゲーム事業		
売上高			
外部顧客への売上高	10,901,420	23,221	10,924,642
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	10,901,420	23,221	10,924,642
セグメント利益又は損失(△)	3,904,172	△2,858	3,901,314

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イベント事業・その他事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しているため差異調整は行っておりません。

当第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	ゲーム事業				
売上高					
外部顧客への売上高	15,851,926	134,554	15,986,481	—	15,986,481
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,735	—	3,735	△3,735	—
計	15,855,662	134,554	15,990,216	△3,735	15,986,481
セグメント利益	5,320,887	40,521	5,361,408	412	5,361,821

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサーチ&コンサルティング事業・その他事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額412千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、株式会社アバシーの全ての株式を取得し、株式会社アバシー及び同社の子会社である株式会社スパイスマートを連結子会社としたことに伴い、「リサーチ&コンサルティング事業」を事業セグメントとし、「その他」の区分に含めて記載しております。なお、当該変更による前第2四半期連結累計期間のセグメント情報への影響はありません。